

## 健康食品製造会社から出火！ - 西日本防災システム

危険な**化学物質**が原因か？

2013 07 24

7月23日午後2時5分頃、北海道釧路市新野の健康食品製造会社「**バイオマテックジャパン**」の事業所兼工場の近くにいた人から「爆発音が聞こえて煙が上がっている」と119番があったそうです。消防によりますと、平屋建ての工場が全焼しました。約1時間半後に鎮火を確認しましたが、焼け跡から男女2人の遺体が見つかったそうです。

いづれもこの会社の従業員とみられるようで、道警釧路署が身元の確認を急いでいます。

同社はサケの鼻の軟骨から抽出した化粧品や健康食品の原料を生産、販売しているそうです。建物内には爆発、火災時、複数の従業員がいましたが、同署は商品の製造中に何らかの原因で出火したとみて詳しく調べるそうです。

**続報！** 7月24日 爆発は普段とは違う体制で作業していた最中に起きたことがわかったそうです。

この会社の社長は「当時、引火性が高い**アセトン**という化学物質を使っていたが、23日は責任者が休んでいた」と説明しているそうです。

「**危険物取扱責任者**はおじが亡くなり、急きょ休暇を取っていた」との事です。

警察は慣れない従業員が危険な物質を扱っていた可能性もあるとみて、詳しい状況を調べているそうです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ



## 補足情報 アセトンとは？ - 西日本防災システム

情報元 WIKIPEDIA

引火性の高い液体及び蒸気

眼刺激

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

眠気又はめまいのおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

長期又は反復ばく露による血液の障害のおそれ

飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ

注意書き:【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

使用前に取扱説明書入手すること。

熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。静電気放電や火花による引火を防止すること。

個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

容器を密閉しておくこと。

【応急措置】

火災の場合には適切な消火方法をとること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

飲み込んだ場合: 無理して吐かせないこと。

眼に入った場合: 水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚(又は毛髪)に付着した場合: 直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。

ばく露又はその懸念がある場合: 医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合: 直ちに医師の診断、手当てを受けること。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



西日本防災システム

N:SHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

